

2024年10月2日

当院及び以下の機関で腹部大動脈瘤の診断を受けた患者、ご家族さまへ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究では、これまでの治療について診療録（カルテ）から得られた情報を用います。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2018年1月～2022年12月の間に、腹部大動脈瘤の診断を受けた方

【研究課題名】無症状の腹部大動脈瘤の初期診断方法の全国調査

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科）部長 松田 均

【研究の目的】無症状の腹部大動脈瘤の初期診断方法を全国調査することで、腹部大動脈瘤スクリーニングの実現可能性を診断方法自体の侵襲性や経済性を考慮して検討することが可能になることが期待される

【利用する診療情報】

診断日、診断名、年齢、性別、入院時情報、診断方法を行った目的、緊急手術の有無、心エコー、腹部エコー、採血検査、CT、MRI画像、動脈造影画像、術中情報（術式、画像などすべて）、術後経過情報（経過、画像所見、追加治療の有無など）

【研究期間】倫理委員会承認日より2025年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

1) 研究代表者

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科） 担当医師 松田 均

2) 共同研究機関及び各機関の研究責任者

旭川医科大学 血管外科（教授） 東 信良

東京慈恵会医科大学 血管外科（教授） 大木 隆生

愛知医科大学 血管外科（准教授） 児玉 章朗

国際医療福祉大学医学部（教授）/国際医療福祉大学成田病院（部長） 前田 剛志

山口大学 血管外科（准教授） 森景 則保

国際医療福祉大学医学部(教授)/ 国際医療福祉大学病院（部長） 墨 誠

【外部への情報提供】

共同研究機関の間で情報の授受があります。

【研究の結果に関して】

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたしません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科） 担当医師 清家愛幹

電話 06-6170-1070(代表)